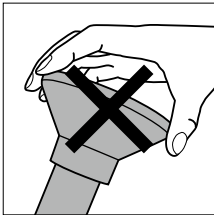


ヒートガード

本製品をドライヤーから外す際に、左の図のヒートガード部を持つことで、熱さを感じることなく、スムーズに取り外すことが可能です。



〈やけど注意!〉

上部を持って取り外そうとすると、本製品がドライヤーの熱風で熱くなっているため、火傷の危険があります。

また、ドライヤーと接着しているマグネット部との距離が遠いため、本製品が外れにくい場合がございます。